

平成 31 年 4 月 18 日

平成 31 年度物流連 大学寄附講座スタート 青山学院大学経営学部・首都大学東京経済経営学部において春学期の大学寄附講座はじまる 今年度は 3 大学（青学、首都大、横国）で開講

一般社団法人日本物流団体連合会（田村修二会長）は、春学期の寄附講座を 4 月 15 日（月）から青山学院大学 経営学部で、翌 4 月 16 日（火）から首都大学東京経済経営学部でそれぞれ開講した。

青山学院大学 経営学部における寄附講座は、楠由記子教授がコーディネーターを務め「現代の物流機能と経営」の講座名で開講した。4 月 15 日(月)第 1 回目の講義では、日本通運 CSR 推進部 御友孝宏 専任部長が講師を務め、CSR、ESG、モーダルシフトをキーワードに「物流と環境」をテーマに解説した。今後もテーマごとに各企業から業界を代表する講師が計 14 回の講義を行う。（受講登録学生 約 200 名）

また、首都大学東京経済経営学部（コーディネーター 高橋勅徳准教授）においては、「物流企業の機能と経営」の講座名で開講した。4 月 16 日(火)第 1 回目の講義では、当連合会 与田俊和 理事長が講師を務め、物流の構成要素や物流発展の推移、国際物流の動向等について「物流総論」をテーマに解説した。（受講登録学生 約 250 名）

平成 7 年度より開講している本寄附講座を受講した学生は、13,500 名を超え、講師自らの体験を踏まえた講義は大学・学生に好評を博しており、10 月からは秋学期の寄附講座の開講が横浜国立大学経営学部で予定されている。

また、例年同様物流連会員企業の若手社員の聴講も各校のご厚意により受け入れている。

以上

事務局担当：磯貝



青山学院大学教室



首都大学東京教室